

第五十六回 帝國議院

米穀需給調節特別會計法中改正法律案委員會議錄(速)第五回

付託議案
米穀需給調節特別會計法中改正法律案(三輪市太郎君外六十三名提出)昭和四年三月十五日(金曜日)午前十時
三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長

高山 長幸君

理事 飯村 五郎君

理事 福井 茲三君

理事 谷口源十郎君

理事 小野 寅吉君

理事 高橋熊次郎君

三輪市太郎君

石坂 豊一君

多田 勇雄君

野田文一郎君

久恒 貞雄君

西村丹治郎君

小坂 順造君

熊谷五右衛門君

川崎安之助君

今井 健彦君

田中 隆三君

豊田 收君

高橋熊次郎君

大藏省理財局長 富田勇太郎君

農林政務次官 東 武君
 農林省農務局長 松村眞一郎君
 本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
 米穀需給調節特別會計法中改正法律
 案(三輪市太郎君外六十三名提出)
 米穀需給調節特別會計法中改正法律
 案(政府提出)
 ○高山委員長 是ヨリ開會致シマス、
 尚ホ續イテ御報告ヲ申上ゲタインハ、
 川崎安之助君ノ御發議デ委員三名ヲ選
 定スルコトニナリマシテ、委員長ハ三
 輸市太郎君、池田龜治君、福井茲三君ノ
 三名ヲ指名シタノニアリマス、而シテ
 此三名ノ委員諸君ト委員長ガ加ハリマ
 シテ、内閣總理大臣竝ニ大藏大臣ト交
 渉ノ結果、内閣ニ於キマシテモ、此問題
 ニ付テハ米穀法ノ改正ヲ必要ト認メテ
 居ルシ、其他根本的ニ考慮スル必要ガ
 有ルケレドモ、目下ノ農村、農民ノ状態
 ハ之ヲ放置シテ置クト云フコトハ出來
 ラレヌト思フ、出來ルダケノコトヲス
 ルト云フコトデ、其時ハ別レタノデア
 リマス、其後交渉ノ結果トシテ、即チ政
 府ヨリ提案ニナリマシタ、其提案ハ去
 ル八日ノ日ニ本會議ニ提案ニナツタノ
 デアリマスルケレドモ、御承知ノ如ク
 選舉法中改正案ノ議事ガ遅延致シマシ
 同月十四日米穀需給調節特別會計法中
 改正法律案(政府提出)ノ審査ヲ本委員
 ニ付託セラレタリ
 出席政府委員左ノ如シ
 大藏政務次官 大口 喜六君
 大藏省理財局長 富田勇太郎君

本會議ニ於テ上程サレタ次第デアリマ
 ス、故ニ今日ハ此政府ノ提出案ニ對シ
 テ御審議ヲ願ヒ成ベク速ニ決定致シタ
 イト思ヒマス——御質問ガアリマスレ
 バ……
 ○三輪委員 今井君ノ御説モ、川崎君
 ノ御説モ、私ハ兩方共同感デアルガ、尙
 ホ質問ダケ打切リマシテモ、今日午後
 ニ討論ニ入ルト隨分長引クカモ知レマ
 セヌカラ、ドウカ午前中ニ討論モ打切
 テ、午後ニハ採決ノミニ止メルコトニ
 御同意願ヒタイ
 ○高山委員長 至極御尤ナコトダト思
 ヒマスガ、川崎君ハ別ニ御異議アリマ
 セヌカ
 ○川崎委員 私共ハ此案ノ外ニ別ニ何
 モ變フタ附帶ノ條件ガ出マセヌナラバ
 討論ノ必要モナイガ、若シサウ云フコ
 トニスルナラバ、豫メ承ツテ置ク方ガ宜
 カラウト思ヒマス
 ○三輪委員 私ハ成ベクハ附帶條件ヲ
 附シタイト思ヒマスガ、是ハ諸君ト速
 記ヲ付ケル前ニ御相談ヲト思ヒマシタ
 ガ、公開ニナリマシタカラ……成ベク
 ハ此處デ一寸速記ヲ中止シテ御相談願
 ヒタイト思ヒマス、ドウゾサウ云フ御
 取計ヒヲ願ヒタイ
 ○高山委員長 一寸速記ヲ中止シテ懇
 談スルコトニ致シマス
 ○今井委員 若シ質問ガアリマスナラ
 前中續カナイカモ知レマセヌガ……
 タ爲ニ、數日ヲ遅レマシテ漸ク昨日ノ
 繼致シタイト思ヒマス、或ハソレモ午
 ○今井委員 若シ質問ガアリマスナラ
 談スルコトニ致シマス
 ○高山委員長 ソレデハ懇談會ヲ終リ
 「速記中止」

○田中委員 私ハ念ノ爲ニ一寸御伺致
シテ置キタイノデゴザイマスガ、昨日
モ本會議デ米價ノコトニ付キ マシテ、
我國ノ經濟ニ大關係ノアル國民中ノ最
多數ヲ占メテ居ル農家ノ諸君カラシ
テ、色々困難ナ事情ヲ懇ヘラレテ、所謂
政治問題ニ迄モナルト云フコトノ原因
ハ、全ク米ノ需要供給ノ調和ガ旨ク取
レテ居ラヌト云フコトニ原因スルコト
ガ多イト云フコトハ、爭フベカラザル
事實ノヤウデゴザイマスガ、其點ニ付
キマシテ、尙ホ事實ヲ明確ニ致シタイ
ト思ヒマシテ、昨日我國ノ米產額ガ米
穀法實施以來豫定ヲ裏切ッテ多產額ニ
ナツタト云フ事實ガアルヂヤナイカト申
シマシタ、所ガ私ノ言葉モ惡カッタカモ
知レマセヌ、私モダブ付イテ居ルト云
フコトヲ申シタヤウデアリマス、ダブ
付イテ居ルト云フコトハ適當デアルカ
ドウカ分リマセヌガ、私ノ御尋致シタ
要點ハ米穀法ト云フモノヲ制定シタ時
ニ豫定シタ供給額、外國ノコトハ暫ク
措キマス、外國ヲ離レテ朝鮮、臺灣ハ無
論我國內デアリマスカラ、此等ノ朝鮮、
臺灣、内地ヲ引括メテ國一產ノ產出額ト
シテ、米穀法ノ大體ノ計畫ガ立フテ居リ
マス、其二ツヲ合セタハケノ產額ハ、而
モ產額トシテ我國ニ入ッテ來ルモノハ
此十年以來ノ、現ニ現レツ、アル現象
トハ全ク違フタ豫定ヲシテ居ツタト私ハ
信ジテ居リマス、八年カラ十年迄掛フ

テ、臨時經濟調查會ニ於テ調査決定ニ
ナツタ記録ニ依テ見マスト、其數額ハ引
續イテ現レテ居ル如キ事實ガアルモノ
トハ思テ居ナカワタノデアリマス、而
シテ是等ノ方面カラ我國ニ流レ込ンデ
來ル物、又我國ニ於テ増産サレツ、アルモ
ノヲ合算致シマスト過去數十年
數百年間、我國ノ國民一人ニ付テ一石
何升ト云フ必要數ニ割當テタ數額ヨリ
ハ遙ニ餘ルノデアル、此調査會ノ時分
ニハ足リナイト云フノデ色ニナ方策ヲ
研究シテ答申シタノデアリマス、餘ル
コトモ結構デアルガ、兎モ角事實トシ
テハ餘ツテ居ルニ相違ナイ、戴イタ米穀
要覽ニ依テ見マシテモ、十年此方内地
デ產出シテ居ル產額、ソレニ朝鮮、臺灣
ヲ加ヘマスト、實際國民全體ノ食スル
量ヲ補ツテ、餘リアルヤウニ私ハ思ヒマ
ス、併シサウデナク、マダ足リナイト云
ガ實際最初供給額ガ足ラナイト思タ
モノガ、存外足ラナクナイト云フコトニ
デアレバ、其點ニ於テ根本的ニ今後ノ
方策ヲ定メナケレバナラヌモノト思
フ、又私ノ考ヘル如ク、餘ツテ居ルト云
フコトデアレバ、今日ノ法律ガアル以
上ハ、ドウシテモ、即刻ニモ數量ノ調節
ノミカラ言フテモ買上ゲナケレバナラ
ス、況ヤ價格ガ安いト云フコトニナレ
バ、價格ノ點カラモ買上ヲシナケレバ
ナラヌト云フ結論ニナラウト思フ、何

人モ之ヲ法律ガアル以上ハ、争フコト
ガ出来ナイケレドモ、餘ツテ居ル譯デナ
イト云フコトニナル、價格ノ上ニ於テハ、
云フコトニナル、價格ノ上ニ於テハ、
ハアルカモ知レマセヌガ、ドウモ統計
節ノ上カラハ買上ゲル必要ハナイトイ
云フコトニナル、價格ノ上ニ於テハ、
ノ示ス所ニ依ルト、確ニ明瞭ナル數ノ
上カラ申シテモ、餘ツテ居ルト云フコト
ハ、是ハ否認スルコトガ出来ナイノンデ
ハナカラウカ、殊ニ昨日モ申上ダマシ
タ如ク、朝鮮、臺灣等カラ我國ニ流レ込
ンデ來ル米ト云フモノハ、コンナ十年
以後ノ統計ニ現レテ居ルヤウナモノト
ハ思ツテ居ラヌ、其三分ノ一、四分ノ一
五分ノ一シカ來ナイモノト思ツテ居ツ
ノデアリマス、ソレガドンヽ殖エテ
來タ、尙ホ皆様ハ十分御承知ノコト、
思ヒマスケレドモ、私ノ申上ゲルコト
ヲ一層明確ニスル爲ニ一言致シマス
ガ、外國カラ這入ツテ來ル米、是ハ日
本ノ產額ガ殖エレバ、這入ツテ來ナイ
ダラウト思フト間違デアルト思フノ
デ、是ハ當然這入ラナケレバナラヌヨ
トニナツテシマツテ居ル、殊ニ其中著シ
イモノハ碎米ニ屬スルヤウナモノデア
ル、大阪邊リニ於テハ大變ナ數量ヲ消
費シテ居ル「オコシ」等ハ、日本ノ良イ
米ナドヲ買ツテ造ツテ居ツテハ引合ハ
イ、外國ノ碎米ノヤウナモノヲ買ツテ製
造スル、是ハ日本ノ米ガ幾ラ出來ヤウ
ガ、外國米ニ代ヘルニ日本米ヲ以テス
ルト云フヤウナコトハ出來ナクナツテ

居リマス、或ル數量ノモノハ日本ノ產額ガ多イトカ少イトカ云フコトヲ離レテ、外國カラハドウシテモ這入ツテ來ナ居ルノデ、ソンナコトモ計算ニ入レテ、前申上ゲタヤウニ、内地ノ產米ニ朝鮮、臺灣等カラ移入スルモノヲ加ヘマスト、明ニ我國ノ產米供給額ハ現在ニ於テハ餘ルノデアル、無論是カラ先人口モ段々殖エテ參リマスルノデ、ソレト是トノ關係上、又一面ニ於テハ國民生活ノ向上ノ上カラ、一人當リノ消費額ガ殖エテ來ルト云フヤウナコトモアリマスルカラ、是等ハ政府ノ御言明ニナルヤウニ、所謂他日調査會デモ御設ケニナツタ時ニ、色ニ御調査ノ上、然ルベキ決定ヲ見ルコト、思ヒマスガ、現在ニ於ケル實際ノ有様ハドウモ多過ギテ居ル、此米ノ相場ガ高イトカ、安イト云フコトデハナクシテ、結局スルニ、何人モ爭フコトガ出來ナイ統計上ニ於テ數量ガ餘ツテ居ルト云フ事デ、今日ノ相場ヲシテ農家ノ希望スル如キ價格ニ達シナイ、說ニ依リマスト、生產費ヲ明ニ割ツテ居ルト云フコトヲ仰シヤル方モアリマスガ、サウ云フ所モ澤山アラウト思ヒマス、私ノ今申ス如ク、數量ガ餘ツテ居ルト云フ事實ガアルガ、爭フベカラザル事實ガナクテモ、何人デモガ少シ考ヘテ見ルト、餘ツテ居ルト云フヤウナ考ヲ起サシメルヤウナ四圍ノ環境ガアレバ、ソレガ爲ニ米ノ相場ガ下ルノハ當

然デアル、サウデアレバ、米穀法ガアル以上ハ、米價ヲ恢復セシムル途トシテハ、ドゥシテモ之ヲ買上ゲルコトガツノ應急手段デアルト謂ハナケレバナラヌ結論ニナルト私ハ思フ、數量ガ餘地ガアル、是テ居ラナイト云フコトニナルト、其處ニ色ニナ議論ノ生ズル餘地ガアル、是ハ私一個ノ考デアリマスケレドモ、ドウモ數量ガ餘フテ居ルコトハ事實デナカラウカ、又其事實ヲ政府當局ニ於テモ御認ニナフテ居ルナラバ、此善後策トシテノ方策ハ口ニ言ハレヌデモ、自カラ歸著スル所ハ明デアラウト思フケレドモ、サウデハナイ、數量ハ需要供給ノ關係デ調節ハ取レテ居ル、斯ウ云フコトデアルナラバ、實ハ買上ゲトカ何トカ言フコトハ、值打ガ低クナッテシマウ、ソンナコトヲシナクテモ宜イカモ知レヌ、一種ノ外ノ變調カラ起フタコトデアレバ、其變調ノ由ツテ來ル源ヲ何處カデ塞グト云フコトデ足リルカモ知レヌ、今強ヒテ討論シテ、其事ヲ此處デ決メルトカ何トカ云フ意味デハアリマセヌケレドモ、政府當局デモ、其邊ニ付テニ賛成スルニ致シマシテモ自カラ安心スル點ガアル、私ノ申上ゲル事ハ質問バ私共ノ蒙ヲ啓イテ戴キマスト、此案ヌケレドモ、政府當局カラ其點ヲ伺フテ置キナラバ、政府當局カラ其點ヲ伺フテ置キ

○東政府委員 田中サンノ御説ハ田中
サンノ御意見ト私等ハ拜聽シテ結構デ
アルト考ヘマス、大體私共ノ考ヘル所
ハ、日本ノ米ハ、日本内地ノ生産ト云フ
モノハ非常ニ増加シタノハ、最近三箇
年ノ豊作ノ結果デアル、少ナイ時ハ五
千二三百萬石、ソレガ多イ時ハ六千百
萬石ト云フコトデ、豊凶ニ依テ七八百
萬石ノ差ガアル、其處ニ米穀法ノ必要
ナル所以ガ生ジテ居ルト思フ、ソレデ、
大體我國ノ米ノ生産額ト需要額ヲ考ヘ
テ見ルト、昨日モ大臣ガ本會議デ答辯
ヲ致シテ居リマシタガ、米ノ總消費量
ト云フモノハ、人口ガ漸次殖エマシテ、
今日内閣統計局ノ調査ニ依ル人口ガ六
千百萬人、此人口ニ割當テマスレバ、總
消費量一箇年七千萬石ヲ要スル、サウ
スルト一千萬石ハ足リナイ、ソレハ何
處カラ供給スルカト言ヘバ、朝鮮、臺
灣、外國米ト云フモノニ依テ需給調節
ガ保タレテ居ルノデアル、最近數箇年
ノ農作ハ、我ガ國家ノ爲ニ非常ニ結構
ナコトデアルト思フ、米ガ足リナクテ、
百萬モスル外國米ヲ輸入シテ、國家ガ
一億萬圓近イ損失ヲシタ時代モアツタ
ベキ現象デアルト思フテ居ル、同時ニ、
ノデアリマス、サウ云フ事ノナイコト
ハ我ガ國家經濟ノ上ニ於テ非常ニ慶ブ
テ、米穀法ノ施行ノ當時ニハ、朝鮮カラ
入ヅテ來ル米ハ百五十萬石位ナ程度デ

アツタ、ソレガ今日デハ朝鮮カラ入^チ
來ルモノガ非常ニ大量ニナ^チテ來テ、今
ハ七百萬石、昭和三年度邊リハ七百萬石
カラ這入^チテ來ル、臺灣ニハ矢張米穀法
施行當時ニハ六十萬石位シカ移入ハナ
カ^チタノデアルガソレガ、今日ハ臺灣カラ
ラ這入^チテ來ルモノモ、中ミ巨額ナモノ
ガ這入^チテ來ルヤウニナリマシテ、今デ
ハ先ヅ二百七八十萬石、三百萬石ニ近
イモノガ臺灣カラ這入^チテ來ル、斯ウ云
フコトニナ^チテ來テ、米穀法ヲ制定シタ
時ノ状況ト、今日トハ非常ニ米ノ生産
量ニ於テ變リガアルト云フコトハ、是
ハ田中サンノ御説ト私ハ全然同感デア
ルケレドモ、我國ノ施設トシテ米穀法
モ要ラナイシ、米ノ生産増殖モ要ラナ
イ、臺灣ノ產米計畫モ止ヌルト云フヤ
ウナコトハ、是ハ吾ミハ俄ニ同意スル
コトハ出來ナイ、ドウシテモ我國ハ人
口ガ年々七八十萬ヅ、増シテ行クノデ
アルカラシテ、此儘デ行クト食糧ノ上
ニ於キマシテモ、近ク二十年三十年ノ
中ニハ非常ナ缺乏ヲ生ズルト云フコト
ハ、極メテ見易イ道理デアルシ、同時ニ
年ノ豐凶ニ依ルト云フト、大量ナ外米
ヲ輸入シナケレバ我國ノ食糧ヲ供給ス
ルコトハ出來ナイト云フヤウナコトモ
ナイトハ限ラナイ、三年ニ一遍、或ハ五
年ニ一遍、サウ云フコトガナイトモ限
ラナイト思ヒマスガ、比較的以前ノヤ
ウナ非常ナ不作ト云フヤウナコトハ、
今日ハ技術ノ改良、其他種ノ改良、耕作

ノ改良ガ非常ニ進歩致シマシタカラシテ、往年ノ如ク凶作ガ續クト云フコト先ヅ我國ノ米ノ生産額ハ少イ時ニハ五千二三百萬石ノ時ガアリ六千萬石ニ達スルト云フコトガアリ、七百萬石ノ開キガ生ズルノデアリマスカラシテ、是ニ於テ初メテ量ノ調節モ非常ニ必要ガ起ツテ來ル、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、米穀法ノ現在ニ於テノ此制度ヲ如何ニスベキヤト云フコトハ、國家ノ重大ナル國策トシテ、今政府デ此調查會ヲ設ケテ、サウシテ之ニ對スル對策ヲ考究スルト云フコトノ追加豫算ヲ既ニ提出シテ居リマスガ、大體ハ朝鮮ト、臺灣ノ米ニ依テ需給ノ調節ヲ圖ツテ居ルト同時ニ、此方法ヲ何トカサヘスレバ、此米穀法ノ運用ト云フモノハ極メテ圓滿ニ行クト、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ル、即チ朝鮮カラ移入ヲスル米ハ一時ニドフト這入ツテ來ル、生産費ノ安イモノガドット這入ツテ來ルト云フコトニ依テ、米價ニ脅威ヲ受ケテ居ルト云フコトハ、疑フベカラザル事實デアリマス、之ニ對スル対策ハ餘り難シイコトデナイト考ヘテ居ル、大正二年迄ハ朝鮮ニハ關稅法ガ布カレテ居ツタ、所ガ大正二年ニ無條件ニ朝鮮カラノ移入ノ關稅ノ方法ヲ撤廢シタ、ア、云フ無用ナモノハ今日ハ朝鮮モ同ジ國土デアルカラ、已ムヲ得ナイト致シマシテモ、

何等カ之ニ對スル方法ヲ講ジテ置カナ
ケレバ、ナラヌモノト思ッテ居ラタ、内地ニ
於テ米ヲ買フ必要ハナイトスルナラバ
内地米ヲ以テ米價ノ調節ヲスル必要ガ
ナイナラバ、朝鮮總督府へ米價調節ヲ
ヤルト云フコトヲ要求スル、要求シテ
出來ナケレバ、此運用法ニ依テ朝鮮力
ラ這入ツテ來ル米ヲ馬關ニ於テ買取ツテ
シマヘバ、ソレデ調節ハ出來ル、是デ朝
鮮米ニ米穀法ヲ施行スルカ、然ラザレ
バ、米穀法ニ依テ詰リ朝鮮カラ移入スル
米ヲ何カ適當ナ調節ヲスルト云フコト
ガ出來サヘスレバ、内地ニ於テ大量ノ
買上ヲスル必要ハナイ、内地デ大量ノ
買上ヲスレバ、同時ニ朝鮮カラドンヽ
袋ノ底ガ抜ケタヤウニ這入ツテ來ルカ
ラ、米價ハ段々下落スル、斯ウ云フコト
ハ、今度ノ調査會ニ於キマシテ相當ニ
研究ヲシタナラバ、對策ハ十分ニ立ツモ
ノト考ヘテ居ル、米價問題ト、此量ノ問
題ニ付テハ、田中サント私共ハ同感デ
アリマス、唯此米穀法ガ從來制定サレ
タ當時ト今日トハ事情ガ變ッテ居ルト
云フコトハ、一見數字ニ依テモ極メテ
明瞭ナコトデアリマスカラ、是ニ於テ
米穀法ヲ改正スル必要ガアルト云フコ
トハ、吾々モ十分考ヘテ居ル次第デア
リマス、是ダケノコトヲ申上ゲテ置キ
アリマセヌガ唯考ダケヲ申上ゲテ置キ

キテ居ルヤウニハ思ヒマスケレドモ、又或ハ調査ノ結果二億圓デ結構ト
念ノ爲ニ此際委員會ニ於テ御腹藏ナキ御考ヲ承テ置キマスルコトハ、私共同
志者ノ意見ヲ纏メル上ニ於テモ、極メ必要ナコト、思ヒマスルノデ、少シ
諄ウゴザイマスケレドモ、昨日御尋シタヤウナ趣旨ノコトヲモウ一遍申上げ
テ置キタイ、政府ノ法律案ニ依リマスル法律第何條ノ二億圓ト書イテアルモ
ノヲ二億七千萬圓トスル、斯ウ云フコトハモウ一見明瞭ナ文句ニアリマスケ
レドモ、之ヲ法律ヲ實際ニ適用シテ、今日ニ於ケル時局ノ難問題ヲ解決スルト
云フ實行的ノ立場カラ、此法律ヲ解釋スレバ、茲ニ實際ニ運用シ得ベキ一億
圓ノ金ヲ用意ラシテ、サウシテ米穀ノ數量ノ調節ニアリマスルカ、價格ノ調節
デアリマスルカ、何方デモ宜イトシテ、兎モ角モ米價ノ調節ナリ、米穀ノ數量
ノ調節ナリヲ、政府ガ御考ニナツタ瞬間ニ於テ、ソレヲ實行シ得ベキ茲ニ運轉
資金ヲ用意スルト云フヤウナ此度ノ御改正ノ御趣旨デアル、法文ニ拘泥スレ
バ色ニ理窟ハアルガ、拘泥スル意味デハナイ、法文其モノハ、米穀法其モノハ
今後大調查會ヲ設ケテ改ムベキモノハ改メル、尙ホ之ヲ具體的ニ申上グマス
レバ、或ハ御調ノ結果先達三輪君等ノ御提出ニナツタヤウニ、米穀法ト云フモ
ヲ合セテ四億萬圓位ニシナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニナルカモ知レマセ
ス、云フコトニナルカモ知レマセヌ、併シ只今既ニ會期モ幾許モナイ此時此際、
斯ウ云フ法案ヲ御出シニナラナケレバニ米價調節ノ爲ニ運用シ得ベキ現在ノ
ナラスト云フ實際ノ必要ハ繰返シテ申力アル資金ヲ、一億圓用意ラシテ掛ラ
ナケレバ、思フヤウニ政府ガドンナ旨イ御考ヲ茲ニ持テ居ラレテモ、ソレヲ實行スル譯ニ行カナイ、ドウシテ行カナイカト申シマスルト、既ニ此資金ノ大部分ガ色ニ固定シタリ、或ハ缺損ニナツタリシテ餘力ハナイ、ナイカラシテドウシテモ此際少クトモ七千萬圓ト云フモノヲ持テ來テ、サウシテ今アル金ノ餘力ノ中ノ使テ宜イ、私ノ計算デテドウシテモ此際少クトモ七千萬圓ト云フモノヲ持テ來テ、サウシテ今アル金ノ餘力ノ中ノ使テ宜イ、私ノ計算デテドウシテモ此際少クトモ七千萬圓ト云フコトニナリマスレバ、政府ガ一日睨ンダ、ケデモ不穩ノ状況ニ在ル此米界テ何時デモ出動スルゾ出動シ得ルゾト云フコトニナリマスレバ、政府ガ一日睨ンダ、ケデモ不穩ノ状況ニ在ル此米界ガ順調ニ復シテ、上ルモノナラ上ルシ、若シ下ルモノナラ下ルカモ知レヌ、斯ウ云フ點ニ此度ノ御改正ノ趣旨ガアルヤウニ思フ、ソレハ私ノ考ヘテ居リマスヤウナ御趣旨デアルヤウニ、大藏大臣ノ御説明ニモ、色々一時的應急手段デアルト云フヤウナコトモアリ、農林大臣ガアリ、只今東次官カラモ矢張之ニ類ルト云フヤウナ御言葉ニモソレニ準ジタヤウナ御言葉ノ御話ニモソレニ准ジタヤウナ御言葉シタヤウナ御趣旨ガアルヤウニ思ヒ

マスガ、ソレデ相違ナイト思ヒマスケレドモ、其點ヲ尙ホ一層明ニシテ、所謂此法律デニ億圓ヲ二億七千萬圓ニスルト云フコトガ目的ニアラズシテ、茲ニ出動シ得ベキ實際ノ力ヲ一億圓カ——或ハ私ノ言フコトハ、缺損ノ方ノ數字ガ違ヒマスレバ、其一億圓ト云フ數字ガ違ヒマスケレドモ、或ハソレ以下カモ知レマセヌ、五千六百萬圓ト云フモノハ頂戴シタ書類ニ依テ分ッテ居リマス、ソレデ假ニ今迄既ニ借入レラレタ金ガ一億四千幾ラト思ツテ居リマス、一億五千幾ラニナリマスカ——ソレガ皆餘ヲテ居レバ、五千萬圓出シタケデモ宜イノデアリマスガ、ソレハ現ニ御使ニナリツ、アル、又使ハナケレバナラヌ明瞭ナ數字デアリマスカラ、餘力ハ私ハ三千萬圓位シカナイト思フ、今度七千萬圓ヲ加ヘテ一億圓ト云フダケノ實力ヲ茲ニ持ツテ居ル、此際ニ於テ政府當局ガ責任ヲ持ツテ然ルベキ良法ヲ御考ニナツテ、サウシテ米價ノ調節ヲ圖ラウ、斯ウ云フ御趣旨ニ過ギヌモノト思フ、根本ニ付テハ調查會ニ於テ決定スルケレドモ、現在ニ於ケル狀況ハソレニ相違ナイト云フコトヲ十分ニ明ニシテ戴キマスレバ、吾ニ同志ノ者ナドニテ濟ミマセヌケレドモ、ドウカ一應其點ノ御辯明ヲ得レバ洵ニ仕合ト存ジマ

○東政府委員 大體昨日本會議デ大臣カラ答辯ヲ致シテ、田中サンノ御質問ノアツタ通リデアリマスルガ、是ハ御説ノ通り、暫定的ト吾ミハ考ヘテ居ル、數字モ御示シタ數字ハ稍、大綱ヲ得テ居ルノデアリマシテ、先づ三千萬圓ノ餘力ハアルノデアリマス、七千萬圓ヲ茲ニ新ニ加ヘマスレバ、一億圓ト云フ餘力ガ此處ニ生ズル譯デアリマス、之ニ依テ相當政府ガ出動ヲスル場合ガアリマス時分ニ、出動スルダケノ力ヲ持ツト云フコトニ於テ、極メテ必要デアルシ、又委員各位諸君ノ御提案モソレデアツタラウト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○川崎委員 簡單ニ二三點御尋シタイノデスガ、今期議會ニ於キマシテ此米穀ノ問題ガ起リマシテカラ、農林大臣ハ當初本會及ビ豫算總會ニ於テノ御答辯ニ依リマスルト、此米ノ價ガ尙ホ今後此上下落シテ、而モソレガ恆久的ノモノデアルナラバ、何トカ考ヘテ見ナケレバナラヌ、斯ウ云フ御答辯デアツタノデアリマス、其後豫算分科會竝ニ此委員會ニ於テノ御答辯ハ餘程變ッテ來タヤウニ思ツテ居リマス、十日間バカリ前ノ本會ニ於テノ農林大臣ノ意見ハ、目下ノ米價ハ餘程生產費ヲ切込ンデ居ル、故ニ買上ノ必要ヲ認メテ居ル、ソレヲ買フテシマウタラ金ガ無イドモ、ソレヲ買フテシマウタラ金ガ無イノデアルカラ、金ガ出ナイノデ買上ガ

出來ナイノデアル、斯ウ云フ風ナ御説明デアリタノデアリマス、政府ハ今日ト雖モ、十日前ニ大臣ガ御答辯ニナクタ意思ヲ、尙ホ繼續サレテ居ルヤ否ヤト云フコトヲ、参考ノ爲ニ伺フテ置キマス、ソレカラ尙ホ買上ニ付テノ倉庫ノ收容力ニ付テ區々ノ譯ガアルノデアリマスガ、此間東次官ハ本會議デ或ル議員ノ質問ニ對シテ、百五十萬石位ノ收容力ハ優ニアル、無理ヲスレバ三百萬石位ハ行ケヌコトハナイト云フ御説明ガアリマシタ、併シ委員ノ一人ガ政府委員ニ非公式ニ尋ねタ所ニ依ルト、政府委員ノ或人ハ、述モ百萬石ト云フヤウナ收入力ハナイノデアル、若シ民間倉庫ヲ無理ニ使用スルナラバ、ソレハ入レラレヌコトハナイケレドモ、サウ云フ倉庫ト云フモノハ、洵ニ不完全デアッテ、無理ヲシテ入レタ所ガ、燻蒸スルコトモ出來ナイ、又各所ニ散在シテ居ルガ爲ニ、管理費モ非常ニ高ク付クカラ、到底ソレハ出來ヌコトデアル、斯ウ云フ風ニ答辯サレタサウデアリマス、此點ガ吾ニ委員ヲ惑ハス所ノ大ナルモノデアリマスカラ、今一應東政府委員ノ責任アル答辯ヲ承リタイト思フノデアリマス、ソレカラ其次ハ朝鮮米ガ現在内地米ヲ壓迫シテ居ルト云フコトハ、是ハ事實デアリマス、併シ私共ト致シマシテモ、朝鮮ノ米ノ移入ヲ禁ズルト云フヤウナコトハ、是ハ到底出來ナイコトデアルト云フコトハ承知致シ

テ居リマスガ、昨年朝鮮ハ非常ニ米ガ不作デアフテ、三百二三十萬石モ前年ヨリカ少ナカツタト云フコトヲ聞イテ居リマス、ソレニモ拘ラズ政府委員ノ或人ガ言フ所ニ依レバ、今年度ニ於テモ朝鮮ヨリ五百萬石以上ノ米ヲ移入スルコトガ出來ルト云フ風ノコトヲ言ハレテ居ルサウデアリマス、果シテ是ガ事實デアリヤ否ヤ、若シ假ニ三百萬石以上モ不作デアルニ拘ラズ、尙ホ五百萬石モ移入出來ルトスルナラバ、即チ先年ノ七百萬石ニ對シテ二百萬石少イノデアル、併ナガラ一方ニ於テ三百二三十萬石モ不作デアリマスカラ、差引百年デアルトカ、或ハ粟ヲ輸入シナケレバナラヌコトニナラウト思ヒマス、斯ウ云フ點ヲ政府ハ如何ニ御考ニナツタ居リマスカ、現在政府ガ持ツテ居ル所ノ二百四五十萬石ノ米、是ハ持ツテ居レバト、持ツテ居ル程費用モ掛ル、又品質モ惡クナツテ價ガ下落スルモノデアリマス、政府ノ昭和二年度末ノ此計算ニ依リマス落ナテ居リマスカラ、今此米ヲ政府ガ賣出サウトシテモ、到底二十八圓ニ賣レル氣遣ハナイ、ソレヨリ一割安イカ、或ハ一割半モ安クナケレバ賣レヌダラウト思ヒマス、若シ之ヲ一年持ツテ居ルナラバ、倉敷料デアルトカ、或ハ品質ノ

損耗ガ三圓以上ニモナル、故ニ政府ハ此際此持米ヲ朝鮮ニ移出シテ、安ク朝鮮ノ人民ニ賣フテ、サウシテ栗ノ輸入ヲ防グト云フヤウナ御考ヲ御持ニナッテ居ラヌモノデアリマセウカ、如何デアリマセウカ、斯ウ云フヤウニシテ此二百萬石ヲ朝鮮デ片附ケテシマヘバ、餘程内地ノ米價ノ上ニ影響ヲシテ來ルダラウト思フ、此三ツノ點ニ付テ政府委員ノ御意見ノ在ル所ヲ承リタイト思ヒマス

イコトデナイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、而シテ又第二段ノ御質問デアリマシタガ、倉庫ノ收容力デアリマスルガ、此收容力ハ私ハ三百萬石モ無理ヲスレバ入レラレヌコトハナイト云フコトヲ申上ゲタカドウカ能ク存ジマセヌ、百萬石、五十萬石ト云フコトハ言ッタ思ヒマスガ、三百萬石モ無理ヲスレバ這入ルト云フコトハ、言葉ノ綾デ申上ダタカモ知レマセヌガ、ソレハ速記録ヲ見ナケレバ分リマセヌ、ソレデ無理ヲスレバ這入ルト云フコトヲ言ツテモ差支ナイトモ言ヘルノデアリマスガ、今倉庫ノ餘力ハ斯ウ云フ風ニナッテ居リマス、指定倉庫ニ九十萬石乃至百萬石、民間倉庫ニ六十萬石、ソレカラ農業倉庫ニ四百萬石ト云フモノヲ收容スルダケノモノハアルケレドモ、是ハ今ノ倉庫ヲ無理ニスレバ斯ウ云フヤウナコトデトハ言ハレナイガ、此點ハ餘リ御追窮ニナル方ガ無理ダト思フノデス、是デ金ノアルダケ米ヲ買ハナケレバナラヌト云フコトガ國家ノ爲ニ必要デアルカ、ドウカ、ソレカラドレダケノ收容力ガアルカト申シマスレバ、先ヅ百萬石ヤ百五十萬石ノ收容力ハアルト云フコトハ、此前ノ本會ニモ申上ゲタノデアリマス、必要ガアッタ場合ニハ、ソレハ或ハ二百萬石迄デモ三百萬石迄デモ無理ヲスレバ詰マル、入レラレヌコトハナイト云フコトハ、政府ノ非常ナ損失ニナルノデアリマスカラ、一日モ早ク内地ノ米價況ヲ能ク調査致シマシテ、サウ云フコトガ出來ルナラバ、非常ニ結構デアル思フ、政府ガ大量ニ米ヲ持ツト云フコトハ、政府ノ非常ナ損失ニナルノデアリマスカラ、一日モ早ク内地ノ米價ニ非常ナ刺戟ヲ與ヘヌ程度ニ於テ處分

ヲシタイト云フコトハ、政府ハ山ミ考
ヘテ居ル次第デアリマスガ、併ナガラ
是ハ中ニ容易ニ政府ノ米ヲ手離スト云
フコトハ出來ナイ今日ノ狀況デアルコ
トヲ、甚ダ遺憾ニ考ヘテ居ル、若シモサ
ウ云フ捌ケ途ガアルト云フコトデアッ
タナラバ、多少ノ損ガアツテモ、是ハ思
切ツテ朝鮮邊リニ向ケルコトガ出來レ
バ、非常ニ結構ダト思ツテ居ルノデアリ
マスガ、併ナガラ之ヲ全然投賣ヲスル
ト云フノデ、實價以上ニ損失ヲスルト
云フコトモ考ヘナケレバ、ナラヌ、種々
考慮シナケレバナラヌ點ガアルト思フ
カラシテ、遅ニ朝鮮ニ移出スルコトガ
出來ルカ否カト云フコトヲ、斷言ヲス
ルト云フコトハ、甚ダ出來難イ、斯様ニ
考ヘテ居リマス、大體御趣旨ノ在ル點
ハ能ク承知致シマシタ、尙ホ其點ニ付
テハ相當ニ調査ヲ致シテ、總督府ナド
トモ協議ナドモシテ見タイト考ヘテ居
リマス

○高山委員長 最早質問ハアリマセヌ
カ

○西村委員 一二御尋ヲシタインデア
リマス、此案ガ兩院ヲ通過シタナラバ、
直ニ出動シテ大量ノ買上ヲスル、斯ウ
云フコトノ御言明ガ出來レバ之ヲ承リ
タイノデアリマス、ソレカラ更ニ從來
ノ買上ゲノ時分ノ實績カラ見マスルト
云フト、決定額ガ茲ニ百萬石アルトス
レバ、實際出動シテ買ハレタ高ト云フ
モノハ、多クハ其半分ニシカナッテ居ラ

○東政府委員 ソレハ必シモ豫定ノ數
量ヲ發表シテ、ソレニ依テソレダケノ
モノヲ買取タカラシテ、ソレガ爲ニ成
績ガ良カツタ、買ハナカツタカラ成績ガ
悪カツタ云フ問題デナイト私ハ考ヘ
テ居ル、大抵米ノ買上ヲスル時分ニハ、
價格ノ下落ヲ迎リツ、アル場合ニ、政
府ハ餘リニ急激ナル暴落暴騰ヲ防グト
云フコトガ本旨デアリマスカラシテ、暴
落ヲスルト云フヤウナ傾向ニ在ル時分

ニ、多クハ出動シテ居ルノデアリマスカラ、ソレデ豫定ノ數量ヲ買ハナクテモ、實際ノ效果ヲ擧ゲルコトガアルノデアルカラ、寧ロソレガ米價調節ニハ一番實效ガアル、豫定數量ヲ買フテ、豫定數量以外ニ供給ガ多イナドト云フヤウナコトハ、益此運用ヲ危険ナラシムル虞ガアルノデアリマス、デアリマスルカラ、其點カラ言ヒマスルト、大體ニ於テハ豫定ノ數量ニ這入ラヌ位ノ程度ガ丁度宜イ位ノ所デアルト思フ、併シ相場ノ事デアリマスカラ、政府ガ假令出動ヲ致シテ、サウシテ相當ノ發表ヲ致シタカラ、ソレダケノモノヲ必ズ買ハナケレバナラヌト言ッテ行ケバ、相場ハドンドン上ルモノト假リニスレバ、政府ハ買フコトヲ手控ヘルコトニナル、是ハ獨リ運用ニ依テ定マルモノデアラウト、斯様ニ考ヘテ居リマス、然ラバ今回此法案ガ通過致シマシタナラバ、ドレダケノ數量ヲ發表シテ、ドレダケノ效果ヲ擧ゲルカト云フコトハ、是ハ私茲ニ明言スルコトハ出來マセヌ、併シ近ク此法案ガ通過致シマシタナラバ、相當ノ案ヲ具シテ米穀委員會ヲ招集致シマシテ、其諮詢ヲ經マシテ適當ノ措置ヲ執ルト云フコトダケヲ申上ゲテ置キマス、此以上ノコトハ一寸言明スルコト

辯デ私ハ、満足セザルヲ得ヌノデアリ
マス、併シ苟モ價格ノ調節モ併セテヤ
ルト云フコトガ法律ニ命ゼラレテ居ル
以上ハ、今御話ノヤウナ遣方デハ私共
價格ノ或ル點迄ノ維持ハ出來ルカモ知
レナイガ、併シ今日ノ如ク生產費ヲ割
ルコト五七圓ノ多キニ至ツテ居ル此際
維持ダケデ満足スルコトハ出來ナイ、
更ニ進ンデ或ル程度迄引上ゲルト云フ
コトヲ是非要求シタイ、此點カラ言ヘ
バ從來ノヤウナ運用ノ遣方デハ決シテ
引上ゲルト云フヤウナコトハ出來ヌ、ソ
ニ、故ニ豫定數量ダケハ買フ、從來ノヤ
レハ全ク效果ガナイトハ申シマセヌガ、
從前ノ吾ミノ希望ヲ達スル譯ニハイカ
ラ三十八圓デ買フ、ソレデ百萬石ノ豫
定ノモノガ二十萬石シカ買ヘナカッタ、
ソレデ止メテシマフト云フコトデハ、
米價ヲ維持スルト云フ方ハソレデ宜イ
カ知レマセヌガ、引上ゲルト云フ方ニ
對シテハ、サウ效果ガ舉ラヌモノト考
ヘル、其場合ニハ三十八圓デ買上ガ出
來ナカッタナラバ、更ニ多少ノ價格ヲ引
上ゲテ、三十萬石ナリ五十萬石ナリ買
上ゲル、之ヲ合セレバ八十萬石ニナル、
更ニ又ソレデイカヌケレバ二三十錢カ
ラ四五十錢ニ引上ゲルト云フコトニス
レバ、價格ノ引上モ出來、斯ウ云フコト
ヲスレバ價格ノ引上モ出來ル、又量モ
豫定通り買上ゲラレルト思フ、今御話
ノ量ダケノ調節デアツタラ、ソレデ宜シ
辯デ私ハ、満足セザルヲ得ヌノデアリ
マス、併シ苟モ價格ノ調節モ併セテヤ
ルト云フコトニナツタナラバ、是ハ或ル程
度迄ハ效果ヲ奏スルデアラウト思フノ
イカ知レナイガ、價格ヲ引上ゲルト云
フコトガ、法律ノ命ズル所デアルナラ
バ、ドウシテモ追掛け／＼買フト云フ
ラヌト、唯ホンノ價格ノ維持ダケニ止ツ
テシマツテ、真ノ法律ノ命ズル所ヲ十分
ニ發揮シテ行ケヌト思フ、此點ニ付テ
更ニ御答辯ヲ願ヒタイ

デアリマスケレモ、ソレガ非常ナ政
府ガ力ヲ注ガナケレバ到底其目的ハ達
セヌモノト考ヘテ居リマス、ソコデ價
格ノ趨勢ヲ申シマスルト、騰ルニ至ッタ
時ニ之ヲ安クスルト云フヤウナコト
ハ、政府ノ持米ヲ賣出セバ直グ市場ニ
響ク、今日デハ農家ナド倉庫へ入レテ
居ル物ガ非常ニ數量ガ多イ、此調節ヲ
スルコトニ付テ價格ヲ非常ニ向上維持
スルト云フ政策ヲ執ルコトガ、何處迄
執レルカ、吾々未ダ十分ソレガ決定
シタ意見ヲ申上ゲルト云フコトノ機會
ニ到達シテ居ラヌコトヲ甚ダ遺憾ニ考
ヘテ居ル、併ナガラ昨年ナドノ狀況ヲ
見マシテモ、昨年ノ十一月ニ百萬石買
上ゲタ時ナド、アノ場合百萬石ヲ買ハ
ナカヌタ時ニハ、ドウナルカト云フコト
ヲ豫想スルト、是ハ米商人デモ、私共ノ
方ノ米穀出張所長ナドノ異口同音ノ意
見デアリマスガ、昨年十一月若シ買上
ヲシナカツタナラバ、二十五圓ニナルト
云フコトヲ確ニ断言シタ位デアリマ
ス、デアリマスカラ今日モ政府ガ相當
ノ實力ヲ持フテ居ル爲ニ、此價格ヲ維持
シテ、先づ二十九圓五六六十錢ト云フ相場
ヲ維持シテ居ルト云フコトハ、全ク政
府ノ米價調節ト、米穀法ノ力ガ何處カ
ニ潛在シテ居ルノデハナカラウカト、
斯様ニ吾々ハ考ヘル、若シ是デ此法案
ヲ制定サレナイ、改正サレナイデモ、此
米穀法ニ手ヲ著ケズ、政府ガ成行ニ委
スト云フコトニナレバ、今ノ價格ハ到

底維持スルコトガ出來ヌモノノデアル、ウ終結シテ居ル、是ハ御異存ハナカラ
故ニ今後政府ガ出動スル場合、ドレダ
ケ價格ヲ釣上ゲルコトガ出來ルカ、ド
茲デ私ハ明言スルコトハ出來ナイノデ
アリマス、併ナガラ大體西村君ノ趣旨
レダケ迄出動ヲスルカト云フコトハ、
ノ通リニ、米穀法ガ價格ノ調節ヲ命ジ
テ居ルノデアルカラ、或ル程度ノ價格
ヲ調節スルト云フコトニ付テハ、政府
ハ適當ナ方法ヲ執ルト云フコトヲ申上
ゲルヨリ外ナイ、斯様ニ考ヘテ居リマス
○高山委員長 モウ御質問ハナイヤウ
デアリマスカラ、質問ハ是デ終了致シ
マス、是ヨリ討論ニ移リタイト思ヒマ
スガ、御意見ハアリマセヌカ、御意見ハ
ナイモノト認メマス、サウスルト此委
員會ハ討論及質問ハ終結シタコト、私
ハ認メルノデアリマス

○西村委員 質問ハ終了シタコトニシ
テ、討論ハ保留致シタイノデアリマス
○高山委員長 先程ノ御話デハ討論ハ
モウナイカラ、詰リ質問及討論ヲ終結
シテ置イテ、唯採決ノミヲ午後ニ残ス
ト云フコトデシタガ、サウ致シタイト
思ヒマス

○西村委員 討論ト言ッテモ 討論ハ別
ニナイガ、唯賛否ト云フコトニ實際ハ
ナルノデス、願クハ質問終了ト云フコ
トノ程度ニ止メテ下スッテ、討論及採決
ハ午後ニ御延シヲ願ヒタイ
○高山委員長 賛否ハ午後ノ採決ノ場
合ニ残シテアルノデアリマス、討論ハモ
議ハアリマセヌカ

○高橋委員 只今委員長ノ御宣言ノ中
ニ、討論モ終結シタト云フコトニナツテ
居リマスケレドモ、今民政黨諸君ノ御
意思ヲ忖度スルト云フト、マダ黨議ヲ
經テ居ナイカラ、形式ガサウ云フ工合
ニナツテ居ルト穩カデナ、其意ハ十分
體スルケレドモ、形式ヲ整フル意味ニ
於テ、此場合ハ質問ノミヲ打切ッタト云
フコトニシテ、午後迄延會サレンコト
ヲ希望スル者デアリマス

〔「賛成」「賛成」「ト呼フ者アリ」〕

○高山委員長 ソレデハ午後ニハ討論
ハシナイト云フヤウナ意味ニ於テ、質
問ヲ打切りマス、尙ホ先程ノ今井君ノ
御發言ノ通り、茲デ休憩ヲ致シマシテ、
午後一時ニ開會スルノデアリマス、御
承知ノ通り此法律案ハ非常ニ遲レ居
リマスカラ、本日ノ本會議ニ於テ緊急
上程スル積リデアリマス、尙ホ速記關
係ガ面倒デアリマスカラ、正一時迄ニ
必ズ御參集ヲ願ヒタイノデアリマス、
ソレデハ休憩致シマス

○石坂委員 本員ハ先ニ議員提出ノ二
億圓増額ノ原案ニ對シテ飽迄此趣旨ヲ
徹底シタイ考デアリマスガ、偶々政府ガ
見ル所アツテ七千萬圓増額ノ提案ヲサ
ハシナイト云フヤウナ意味ニ付キマシテハ、同
問題ヲ打切りマス、尙ホ先程ノ今井君ノ
御發言ノ通り、茲デ休憩ヲ致シマシテ、
午後一時ニ開會スルノデアリマス、御
承知ノ通り此法律案ハ非常ニ遲レ居
リマスカラ、本日ノ本會議ニ於テ緊急
上程スル積リデアリマス、尙ホ速記關
係ガ面倒デアリマスカラ、正一時迄ニ
必ズ御參集ヲ願ヒタイノデアリマス、
ソレデハ休憩致シマス

〔「ヒヤー」「ト呼フ者アリ」〕

○石坂委員 本員ハ先ニ議員提出ノ二
億圓増額ノ原案ニ對シテ飽迄此趣旨ヲ
徹底シタイ考デアリマスガ、偶々政府ガ
見ル所アツテ七千萬圓増額ノ提案ヲサ
ハシナイト云フヤウナ意味ニ付キマシテハ、同
問題ヲ打切りマス、尙ホ先程ノ今井君ノ
御發言ノ通り、茲デ休憩ヲ致シマシテ、
午後一時ニ開會スルノデアリマス、御
承知ノ通り此法律案ハ非常ニ遲レ居
リマスカラ、本日ノ本會議ニ於テ緊急
上程スル積リデアリマス、尙ホ速記關
係ガ面倒デアリマスカラ、正一時迄ニ
必ズ御參集ヲ願ヒタイノデアリマス、
ソレデハ休憩致シマス

○福井委員 政府案ガ此委員會デ全會
一致デ可決サレマシタ以上ハ、曩ニ吾
ガ提出致シテ置キマシタ米穀需給調
節特別會計法中改正法律案ハ、同一趣
旨デアリマスガ故ニ、之ヲ有效ニセシ
ムル強キ意味ニ於キマシテ、吾ニノ提
出致シマシタ本案ヲ撤回致シマス
○高山委員長 只今御聞キノ通リ三輪
君外六十三名御提出ノ法案ハ御撤回ニ
ナリマシタ、ソレデ是ハ本會議ニ於テ
撤回サレルコトニナリマス、サウ云フ
事ニナリマシタ以上ハ、本委員會ハ閉
會ニナリマス、御苦勞様デゴザイマシ
タ

〔「拍手起ル」〕

午後一時二十一分散會

○高山委員長 賛成ノ御意見が出マシ
タガ、反對ノ御意見ガ無イ以上ハ、滿場
一致ヲ以テ可決サレタモノト認メテ宣
シウゴザイマスカ

○福井委員 高山委員長 ソレデハ此政府案ガ可
決サレタ以上ハ、例ノ三輪市太郎君外
シマス、政府提出米穀需給調節特別會
計法中改正法律案、直ニ是ノ採決ニ入
ウスルカ、斯ウ云フコトガ一ツ残ッテ居
リタイト思フノデアリマス、別ニ御異
リマス